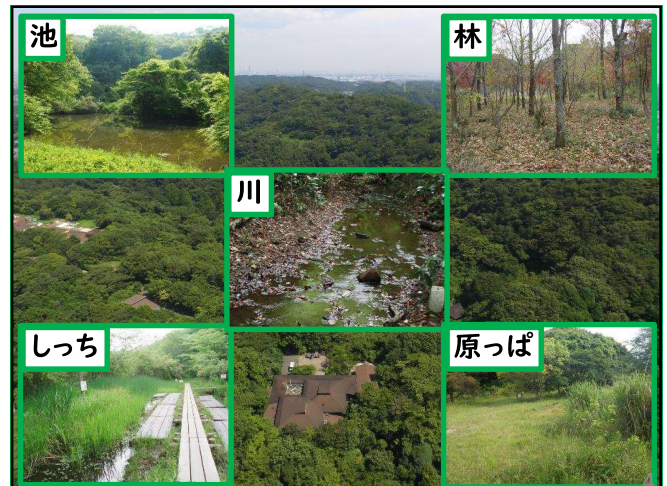
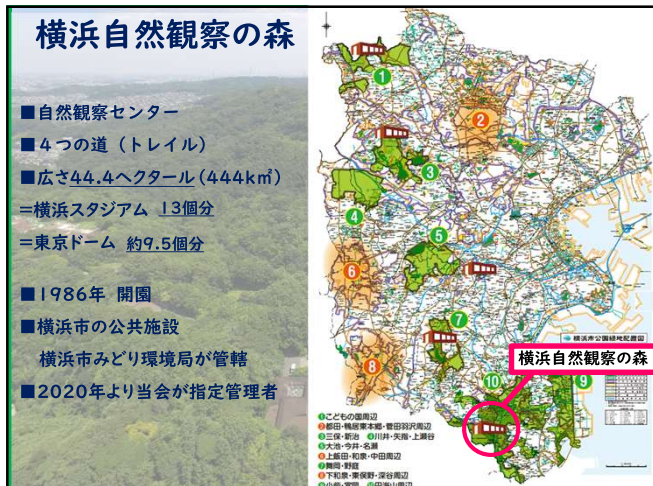




説明会の内容

- 横浜自然観察の森について
- 施設のご紹介
- 利用案内
- 当日までの流れ、提出物など
- レクチャーや自然観察ツールについて
- フィールドマナーについて
- 季節の生きもの

2





施設のご紹介

- ・センター開館時間：
9:00-16:30
月曜休館 月曜祝日の場合は翌日休館
- ・野外利用時間：
日の出から日の入りまで
- ・トイレ：
①センター内トイレ
男子（個1・他4） 女子（個4） 多目的1
②センター近く野外トイレ
男子（個2・他3） 女子（個3） 多目的1
③長倉口野外トイレ
男子（1）・女子（1）・多目的1
※センター閉館時は野外トイレをご利用ください
- ・研修室：※要予約
収容人数 約100名
（着席なし）
昼食場所、プロジェクター利用など可能

施設のご紹介

～横浜自然観察の森での過ごし方～
※森の中には、遊具などはありません。

大きな森の中で

グループワーク
ウォークラリー

学校によって…

自然観察

クラスごと
ハイキング

レンジャーによる対応
/無料レクチャー(15分)
/有料プログラム
/レンジャーと森を歩こう(抽選)

※大縄跳びやドッジボール等の球技ではご利用いただけません。

利用案内

服装のご案内

長袖・長ズボン・帽子・タオル（・レインコート）等

- ・アップダウンのあるコースであるため…
- ・歩きやすい運動靴（雨天時：濡れに強い靴）
- ・市街地より約2℃気温が下がるため…

脱ぎ着のしやすい上着

昼食場所のご案内

・食事の利用場所
（トイレに近い広場）
アキアカネの丘
モンキチョウの広場

夜間の体験活動

利用時間は原則日の出から日の入り

夜間利用の際は別途ご相談ください。
（ホテル・星空観察など）

夜間活動の際、森の中には基本的に
外灯がありません。

16:30で自然観察センターは閉館と
なります。（夜間は無人）

トイレは野外トイレ（自動照明あり）をご利用ください。

体調不良の方へのご対応

・センターの救護室へご案内

・救急車のサポート（一刻を争う場合は携帯電話で通報してください）
※救急要請後、可能であればセンターにもご連絡ください。（救急車のスムーズな誘導対応のため）



もしもの対応

当日が悪天候の場合

- ・延期か中止をおすすめ
- ・天気急変に備え、センター研修室、上郷・森の家空きスペースなどの確保のご検討を

※横浜市防災情報ポータルHP等を参照し、
(https://bousai.city.yokohama.lg.jp/K_PUB_VF_JWAPoint)
天候急変に備えてください。
事前にコース相談など承ります。

※落雷などの危険性がある場合(気象庁より)
「雷は、雷雲の位置次第で、海面、平野、山岳などところを選ばずに落ちます。～できるだけ早く安全な空間に避難して下さい。」
リープレット「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう!」
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/ooame-kaminari-tatsumaki/ooame-kaminari-tatsumaki.pdf>

地震発生時

周りに建屋や樹木がない安全な場所(モンキチョウの広場、アキアカネの丘など)に避難をしてください。

ただし、ノギクの広場に関しては、崖崩れの可能性があるため、直ちに崖から離れた場所に避難してください。

飲み物の補充

センター内に冷水機、センター前に自動販売機があります。
野外の水道も飲み水利用できます。

13

当日ご利用までのながれ

① 現地の事前確認

事前確認の日時を必ずお電話(TEL:045-894-7474)ください。
ご利用予定のトレイルの情報を提供します。

② 計画書を提出

「学校利用計画書」をご提出ください。
提出期限は、利用日の**3週間前**。有料プログラム希望の場合は4週間前。
園内を利用する他校、他団体との混乱を避けるため、**必ずご提出ください。**
センター休館日、野外の利用のみの場合もお送りください。

※園内の利用の予定はないが、上郷・森の家を宿泊利用する場合もご提出ください。
(利用の有無に「なし」と記入)

***遠足の場合:大型バスを利用する際は、上郷・森の家へご相談ください。**

14

② 計画書を提出

「学校利用計画書」をご提出ください。
提出期限は、利用日の**3週間前**。
有料プログラム希望の場合は4週間前。

園内を利用する他校、他団体との混乱を避けるため、**必ずご提出ください。**
センター休館日、野外の利用のみの場合もお送りください。

※園内の利用の予定はないが、上郷・森の家を宿泊利用する場合もご提出ください。
(利用の有無に「なし」と記入)

***遠足の場合:**
大型バスを利用する際は、上郷・森の家へご相談ください。

横浜自然観察の森 E-mail: yokohama-noboku.org / FAX:045-894-8882

2025年度 学校利用計画書

【学校名】 小学校 中学校 高等学校 大学・短大・専門学校 他

【連絡先】 (担当者) TEL FAX

【提出先】 (提出先) 〒 市 区 町 丁目 番 号

【提出期限】 提出期限は、利用日の3週間前。有料プログラム希望の場合は4週間前。

【利用の予定】 利用の予定は、利用日の前記入

【利用の場所】 利用の場所を、利用日の前記入

【利用の時間】 利用の時間を、利用日の前記入

【利用の人数】 利用の人数を、利用日の前記入

【利用の目的】 利用の目的を、利用日の前記入

【利用の費用】 利用の費用を、利用日の前記入

【利用のその他】 利用のその他を、利用日の前記入

15

当日ご利用までのながれ

① 現地の事前確認

事前確認の日時を必ずお電話(TEL:045-894-7474)ください。
ご利用予定のトレイルの情報を提供します。

② 「学校利用計画書」を提出

利用日の**3週間前**。有料プログラム希望の場合は4週間前。
必ずご提出ください。
センター休館日、野外の利用のみの場合もお送りください。

***遠足の場合で大型バスなどを利用する際は、上郷・森の家へ駐車場の利用が可能か必ず確認してください。**

③ 体験学習・遠足当日

当日の野外の状況(悪天候による影響、ハチの巣の場所、落枝の危険等)をお伝えするので、必ずセンターにお立ち寄りください。

団体受付簿に人数等をご記入の上、利用内容の変更があればお知らせください。

16

レクチャー対応(無料)



レンジャーによる15分レクチャー

項目	内容
① 諸感覚を使った観察方法について	諸感覚(目、耳、鼻、手)を使った生き物の観察の方法について
② 季節のみどころ	季節ごとに観察できる生きもの(鳥・昆虫・植物等)について
③ 注意する生き物	注意が必要な生き物の説明 (ヘビやハチに出会った時の対処方法。 ヌルデの見分け方等)

17

レンジャーと森を歩こう プログラム(抽選)

横浜市みどりアップ事業

独自のプログラムを提供

自然観察の方法、季節の生きものをご紹介するプログラムを基に、
ご要望を取り入れてご提供しています。
過去の事例:(実施方法:ウォークラリー・クラスごとのガイドツアー)

① 自然観察の方法を体験する

「生きものをたくさん発見しよう」
ねらい:自然観察の方法について知り、
生きものはそれぞれ色、形、大きさ、
声等が違ふことを理解する

② 社会「水はどこから」学習と関連

「源流の森について知ろう」
ねらい:観察の森を流れるいちい川を通して、
源流とはどういう場所か体感する等

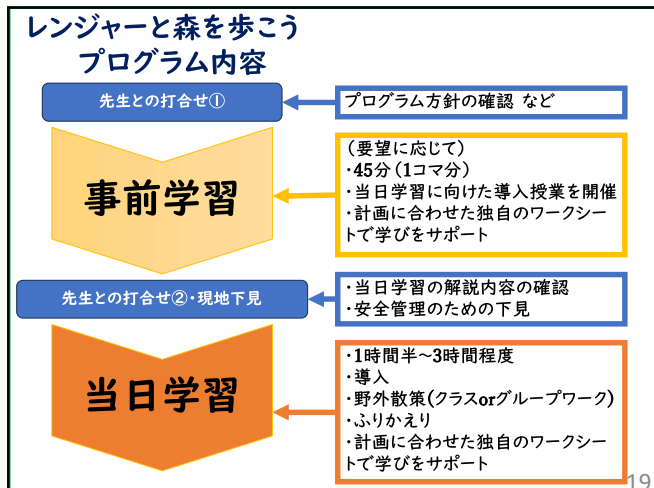
オリジナルワークシートで学びをサポート

プログラムに合わせてワークシートを活用します。生き物観察や記録はもちろん、
得られた結果から考察まで促し深い学びを提供します。

オンラインで対応します

事前学習はオンライン開催、先生方との事前打ち合わせもオンライン可能です。

18



レンジャーと森を歩こう プログラム(抽選)

横浜市みどりアップ事業

募集校5校(横浜市内小学校のみ) 各期1校

実施時期	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
申込受付	5/13-6/15	6/17-7/31	9/9-10/5	10/7-11/6	11/7-翌1/30
申込締切	4/11(全受付終了/25(金))			7/11(金)	

お申込みの際のお願い

- プログラム実施は自然観察センターの開館日時に限ります。
- 授業組立てと安全管理のために、現場打合せに必ずお越しください。(当選後)
- 観察の森内の野外活動における安全管理は学校で責任を持ち、緊急時の対応、児童の健康チェックなど安全面の体制を整えてください。

詳細は「令和7年度横浜自然観察の森「レンジャーと森を歩こう」プログラム実施要領」をご確認ください

20

有料プログラム

- ・時間:2時間程度の対応
- ・費用:1人600円(税込み)
- ・内容:ワークシート等を用いた季節の生きもののご案内等

*日程・スタッフ人数等によりご対応できない場合もございます。
*事前にご相談いただき、4週間前までにお申し込みください。



21

活動にお役立ち!資料などのご紹介



園内ガイドマップ
「にぎわいの森生きものガイド」
HPからPDFファイルがダウンロード可能



鳥、樹木の観察をフォローするシートや各トレイルの観察シート等



動画「ようこそ! 横浜自然観察の森へ」(約17分)
YOUTUBEから視聴可能

そのほか、最新の自然情報は「いきもののにぎわいのある森ブログ」で更新しています。
生きもの情報をタブレットで学習・活用している学校も!
<https://wbsj-yokohama.blog.jp/>

22

野外で守っていただきたい フィールドマナー

火・コンロは使わない	ポイ捨てはしない	静かさを乱さない
ペットはつないで	ゴミはうちまで	生きものを持ち帰らない 持ちこまない
ボール遊びはしない	道からはずれない	自転車はゆっくりと

ラジオ体操、大声を出す事はお控えください。

23

春～夏 生きもののご紹介

 ウグイス	 タチツボスミレ
 ハンミョウ	 アオスジアゲハ

